

第 7 回 国際エクササイズサイエンス学会
10th International Meeting of Asian Rehabilitation Science in Tokyo
合同学術大会

大会テーマ:「 国際比較 -アスリートを支える理学療法士の役割- 」

日 時: 2020 年 3 月 7 日 (土) 13:00 ~ 16:20

場 所: 国際医療福祉大学 東京赤坂キャンパス 東京都港区赤坂4丁目1-26

合同学術大会長: 小野田 公 (国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科)

【プログラム】

受 付 : 12:30~13:00

開会の辞: 13:00~13:10

国際エクササイズサイエンス学会会長 丸山 仁司

国際エクササイズサイエンス学会 特別講演: 13:10~14:10

「オリンピック/パラリンピックへの理学療法士の関わり」

司会 昇 寛 (帝京科学大学 医療科学部 柔道整復学科)

講師 井川 達也 (国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科)

アジアリハビリテーション科学学会 特別講演: 14:20~15:20

「Role of Sports Physiotherapist for professional soccer team in Australia

-Evidence Based Recovery Strategies-

司会 丸山 仁司 (福岡国際医療福祉大学 副学長)

講師 葛山 元基 (PhysioWorks Bulimba/ Mansfield Australia, Brisbane、モバイルフィジオ代表)

一般演題発表: 15:30~16:30 口述発表 演題 (発表 7 分、討議 3 分)

一般演題募集中 発表形式: 口頭発表 (発表時間 7 分、討議 3 分)

Microsoft Power Point による PC プレゼンテーション 応募要項: 演題名、演者の所属、氏名を含んだ抄録原稿を Microsoft Word を用いて作成して下さい。原稿には、倫理的な配慮に関する記述を必ず含めて下さい。大会事務局の e-mail アドレス(下記)まで抄録原稿を送付して下さい。メールの件名は「第 7 回国際エクササイズサイエンス学会学術大会演題」として下さい。抄録原稿: A4 用紙 1 枚 (約 1,200 字)、MS 明朝 11 ポイントで作成して下さい。タイトル、所属、氏名は上 5 行以内、本文は 6 行目からとして下さい。

なお、第 10 回アジアリハビリ学術大会に応募する方も同様に申し込みください(メールの宛名を 10 回アジアリハビリ演題)としてください

応募締切: 2020 年 2 月 3 日(月)まで

参 加 費: 1,000 円 (学生は無料)

大会事務局: 国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科

担当者: 屋嘉比 章紘 yakabi@iuhw.ac.jp メールアドレス<(at)を@に変換してください>